

じんけんミニフェスタ・しが多文化共生フェスタ 同時開催について（補足資料2）

日時：令和8年11月8日（日）10時～15時

場所：びわこ文化公園 わんぱく原っぱ およびその周辺

じんけんミニフェスタ

<一体的な開催>

両イベントへの参加を通して来場者に多面的に「多文化共生」について理解を深めてもらう。

しが多文化共生フェスタ

目的

じんけんミニフェスタでは、ステージイベントや体験ブースにより、子どもから大人まで、楽しみながら様々な人権（※）について考えて行動するきっかけを提供する。

今年度は「多文化共生」を重点人権啓発項目とし、多様な文化への理解と尊重につながり、外国人の人権について考えるきっかけを提供する。

※補足資料1に掲載している参考資料「滋賀県人権施策推進計画（概要版）」に記載の各人権分野を参照のこと

ブース ※しが多文化共生フェスタとは別でブースを設置する。

<じんけんミニフェスタブース>

体験やゲームを通して子どもから大人まで楽しみながら人権について学べる催し

例) パラスポーツ体験、ユニバーサルデザイン製品等の紹介・体験、ジンケンダーグッズ作り、人権クイズラリー等



滋賀県人権啓発キャラクター「ジンケンダー」

ステージ ※ステージイベントはじんけんミニフェスタのみで実施する。

<じんけんミニフェスタステージ>

来場者の注目を集め、子どもから大人まで楽しめる「人権」の要素を含むステージ

※多文化共生について楽しみながら学ぶことができ、多様な文化への理解と尊重につながるステージを企画に含めること

例) ジンケンダー & yokko氏のショー、外国の伝統的な踊り、じんけんクイズ大会等

目的

しが多文化共生フェスタでは、文化体験や飲食物等の販売、県内企業や県魅力PR、相談・支援の各ブースの催しにより、楽しみながら日本人と外国人の相互理解を深め、多文化共生についての意識向上や交流基盤の形成を図る。

ブース

<文化体験ブース>

体験やゲームを通して子どもから大人まで楽しみながら多文化共生について学べる

<飲食物および雑貨販売ブース>

多様な文化に親しみを持てるよう、外国の料理や雑貨等を販売する

<県内企業ブース>

県内企業のPRや外国人等へのマーケティング、リクルートにつながる取組ができるスペース

<県魅力PRブース>

滋賀県の取組や魅力をPRするスペース

<相談・支援ブース>

行政機関等による外国人に関する相談や支援を実施するスペース



両イベント共通企画

公園回遊型の企画

例) じんけんミニフェスタとしが多文化共生フェスタ、および公園内各施設（図書館、美術館、埋蔵文化財センター等）の公園全体を回遊するスタンプラリー等

注1 ※プロポーザルでは、企画全体を総合的に評価します。 注2 ※じんけんミニフェスタ@ビバシティ彦根では、しが多文化共生フェスタは実施しません。

令和8年11月8日（日）びわこ文化公園 わんぱく原っぱ 会場レイアウト（例） イメージ図

じんけんミニフェスタ

じんけんミニフェスタ
ステージ

じんけん
ミニフェスタ
ブース

じんけん
ミニフェスタ
ブース

しが多文化共生フェスタ

しが多文化共生フェスタ
ブース

しが多文化
共生フェスタ
ブース

しが多文化共
生フェスタ
ブース